

3 本時案①【導入場面】（1時間目／6時間中）

(1) 本時のねらい

周りの安全を確かめて踊ることができるようにする。

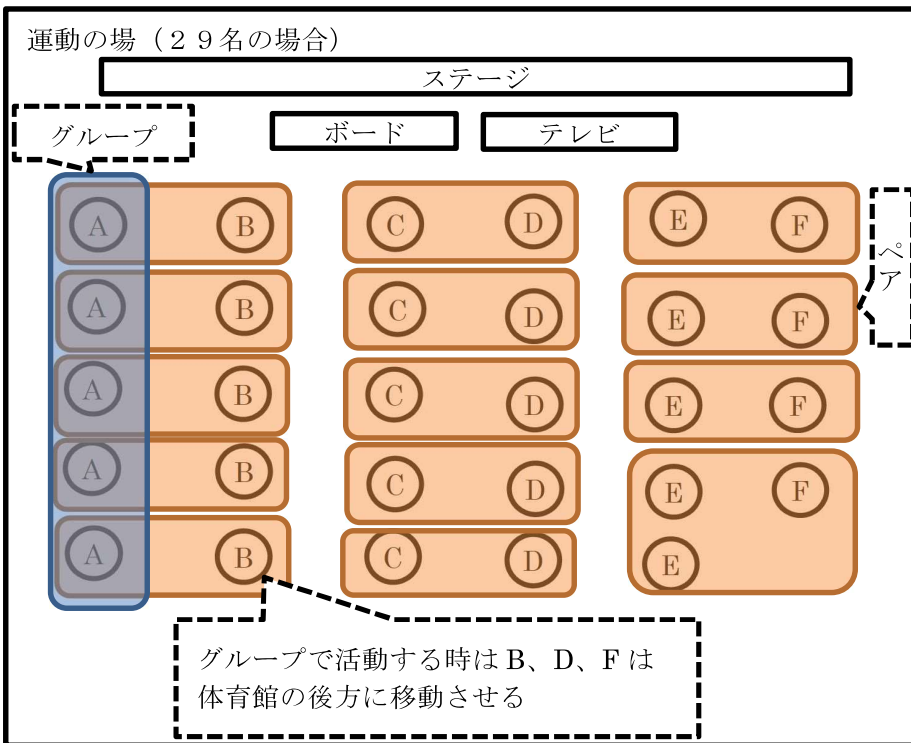
(2) 本時の学習評価

周りの安全を確かめて踊っている。(主体的に学習に取り組む態度)

(3) 学習過程

時間	○学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び 評価方法
はじめ 15分	<p>1 集合、挨拶、健康観察</p> <p>2 本時のめあてと評価項目の説明</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">めあて 表現の学習の進め方を理解し、安全に踊ろう</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価 周りの安全を確かめて踊っている。(主体的に学習に取り組む態度)</div> <ul style="list-style-type: none"> ・安全に関する注意事項を説明し、理解を図る。 (周りを見る、間隔を空ける、危ないときは互いに声をかける 等) <p>3 準備運動「体じゃんけん」「ジェスチャーゲーム」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアで「体じゃんけん」に取り組ませる。 ・指導者は見本を見せたり、かけ声をかけたりする。 ・2～3回したらペアを変え、それを2～3回繰り返す。 ・「ジェスチャーゲーム」では、指導者が題材を提示し、児童にはその題材に合った動きを表現させる。 ・一斉に2～3回したら、ペアで行わせ、互いの動きを見合えるようにする。 ・できるかぎり大きな動作で表現するように声かけをする。 	
なか 25分	<p>4 活動Ⅰ 身近な生活を表現</p> <p>○身近な生活の中から「喜怒哀楽」があるストーリーを考え、友達に伝えるように表現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2～3場面(はじめ、なか、おわり)で身近な生活の様子を表現することを伝え、指導者が見本を見せる。 <p>例：はじめ → 家に帰って なか → お菓子を食べようとしたら おわり → なくなっていた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人1台端末(Jamboard)に表現したいことをまとめさせる。 ・ペアをつくり、交代で表現させる。友達の表現を見た後は一言感想を言わせる。ペアを変えながら3～4回程度取り組ませる。 <p>5 活動Ⅱ 空想の世界を表現</p> <p>○自分たちで考えたテーマ「○○探検」の中からペアで好きなものを選び、イメージしたことをつなげて体で表現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「○○探検」で思い浮かぶことを1人1台端末(Jamboard)に入力させる。その後、書き出したものを全員で共有する。児童が思い浮かばない場合は指導者が例示する。(洞窟探検、公園探検等) ・全員で共有したものの中から、表現したいものをペアで相談しながら選び、イメージしたことを表現させる。 ・うまくイメージができないグループには指導者が提示したものに取り組ませる。 <p>例：はじめ → ロケットで宇宙へ出発 気に入った場面 → 宇宙遊泳 おわり → ブラックホールに吸い込まれる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペア同士で見合い、見た後は一言感想を言わせる。見合うペアを変えながら3～4回程度取り組ませる。 	<p>おおむね満足(観察) 周りの安全を確かめて踊っている。</p> <p>十分満足 友達にも声をかけながら周りの安全を確かめて踊っている。</p> <p>努力を要する児童への手立て 安全に関する注意事項を再度説明する。</p>

ま と め 5 分	6 本時の振り返り ○本時のめあての振り返りをする。(1人1台端末に入力する) ・本時のめあてに沿って振り返らせる。 ・表現の感想(楽しかったこと等)も記入させる ・感想を何名かの児童に発表させ、共有できるようにする。 ・友達にも声をかけながら周りの安全を確かめ、踊っている児童やペア等を紹介し、良い姿を広げる。 7 整理運動(ストレッチ)、健康観察、挨拶	
---------------------------	--	--



<単元のめあて>
 友達と協力し、表したい感じをひと流れの動きで踊ろう
みんなで〇〇探検!!
 <活動のルール>
 ○お互いのよいところを見付けよう
 ○お互いのよいところは積極的にまねしよう
 ○お互いのアイデアや表現を大切に、認め合おう

<ジェスチャーゲームの例>
 ・動物(犬、猫、ウサギ等)
 ・昆虫(チョウ、カマキリ等)
 ・食べ物(納豆、もち等)
 ・楽器(ピアノ、バイオリン等)

<ICTの活用例>
 ○Google Jamboard
 ・デジタルホワイトボードのこと。
 ・手書きで入力できる。
 ・児童がリアルタイムに考えを書き込むことができ、考え等を即時に共有できる。(スプレッドシートを活用する)
 ○互いの動きを撮影し、友達へのアドバイスや自分の振り返りに活用する。

<第1時の振り返りシートの例>

表現 ふりかえりシート①
 4年()組 名前()

★今日のめあて

表現の学習の進め方を理解し、安全に踊ろう

よくできた◎ できた○ できなかった△

ふりかえること	◎○△
表現の学習の進め方は理解できましたか	
周りの安全を確かめながら安全に踊ることができましたか。	

★感想(楽しかったことなど)を書きましょう。

<ストーリーづくりの枠の例>

はじめ	
なか	
おわり	

<考えられるストーリーの例>

○海底探検

はじめ	海底火山、ばくはつ
なか	サメに追いかける
おわり	お宝、発見!!

○ジャングル探検

はじめ	草むらをかき分けて
なか	壊れそうな吊り橋を渡り
おわり	猛獣に襲われ、ロープにつかまる

<一言感想の例>
 ○ナイス、グッド、〇〇が面白い、〇〇のところがわかりやすかった 等
 ○おいしい、□□のところをもう少し知りたい

3 本時案②【習得場面①】（2時間目／6時間中）

(1) 本時のねらい

表現運動の行い方について知ることができるようにする。

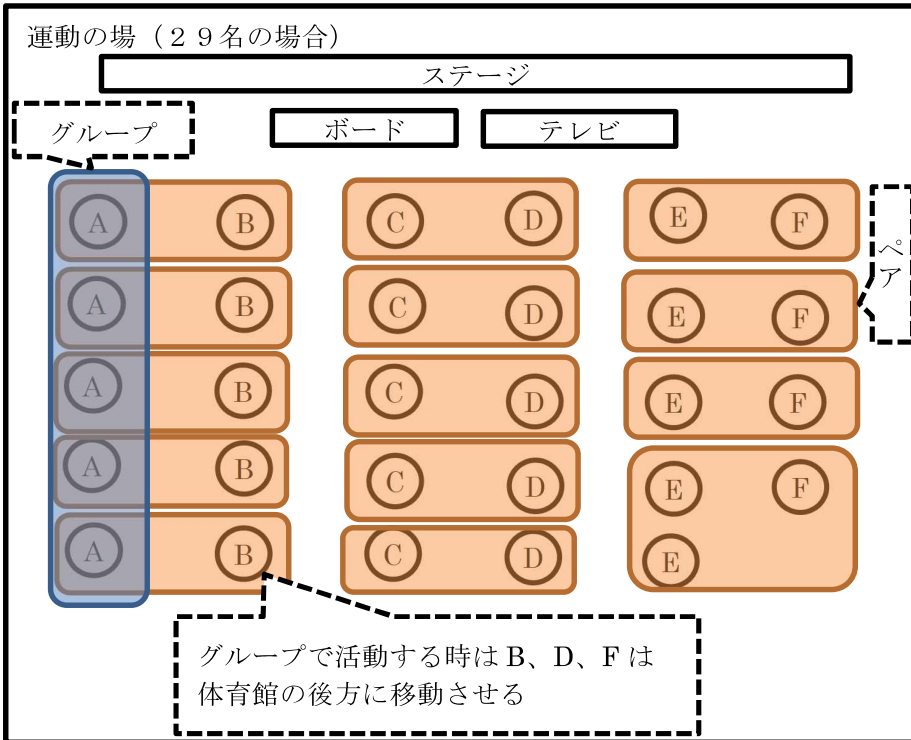
(2) 本時の学習評価

表現運動の行い方について言ったり、書いたりしている。(知識・技能)

(3) 学習過程

時間	○学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び 評価方法
はじめ 10分	1 集合、挨拶、健康観察 2 本時のめあてと評価項目の説明 めあて 表現運動の行い方について知り、「ジャングル探検」をしよう 評価 表現運動の行い方について言ったり、書いたりしている。(知識・技能) ・安全に関する注意事項を再度説明し、確認させる。 (周りを見る、間隔を空ける、危ないときは互いに声をかける 等) 3 準備運動「体じゃんけん」「ゼスチャーゲーム」 ・ペアで「体じゃんけん」に取り組ませる。 ・2～3回したらペアを変え、それを2～3回繰り返す。 ・「ゼスチャーゲーム」では、指導者が題材を提示し、児童にはその題材に合った動きをさせる。 ・2～3回行い、できるかぎり大きな動作で表現するように声かけをする。	
なか 25分	4 活動Ⅰ 「ジャングル探検」のイメージの共有 ○「ジャングル探検」でイメージしたことを発表し、グループで共有する。 ・個人で考え、1人1台端末(Jamboard)に付箋機能を活用して入力させる。 ・互いの考えを共有し、それらを基にして出たアイデア等を1人1台端末(Jamboard)に新たに加える。 ・話し合うだけでなく、実際に体を動かしながら動きを共有させる。 ・「ジャングル探検」をイメージしにくい場合は、関連するイラストや動画等をグループに提示できるように用意しておく。 ・ペアになり、グループで出されたアイデアの中から選んで、2～3場面(はじめ、気に入った場面、おわり)のひと流れの動きで「ジャングル探検」を表現することを伝える。また、ひと流れのイメージができにくいペアには、指導者が提示する。 例：はじめ → 荷物を持ってジャングルへ出発 気に入った場面 → 洞窟探検 おわり → いろいろな動物と遭遇 ・整理したことを1人1台端末(Jamboard)にまとめさせる。 5 活動Ⅱ 2人で「ジャングル探検」を表現 ○2人で考えた「ジャングル探検」をひと流れの動きにして体で表現したり、他のペアの表現を見たりする。 ・行い方のポイントとして「はじめ、なか、おわり」等、ひと流れの動きにすること、「大きく・小さく」「速く・遅く」等の動きに変化を付けて誇張すること、二人で対応する動きを繰り返すこと等を押さえる。 ・ペア同士で見合い、見た後は一言感想を言わせる。見合うペアを変えながら3～4回程度取り組ませる。	おおむね満足 (観察・シート) 表現運動の行い方について言ったり、書いたりしている。 十分満足 ポイントに沿って行ったことを詳しく言ったり、書いたりしている。 努力を要する児童への手立て 行い方のポイントについて再度個別に説明する。

ま と め 5 分	6 本時の振り返り ○本時のめあての振り返りをする。(1人1台端末に入力する) ・本時のめあてに沿って振り返らせる。 ・表現の感想(楽しかったこと等)も記入させる ・感想を何名かの児童に発表させ、共有できるようにする。 ・ポイントに沿って行ったことを詳しく言ったり、書いたりしている児童やペア等を紹介し、良い姿を広げる。 7 整理運動(ストレッチ)、健康観察、挨拶	
---------------------------	--	--



<第2時の振り返りシート<の例>

表現 ふりかえりシート②

4年()組 名前()

★今日のめあて

表現運動の行い方について知り、「ジャングル探検」をしよう

★今日のふりかえり

よくできた◎ できた○ できなかった△

ふりかえること	◎○△
表現運動の行い方について知ることができましたか。	
周りの安全を確かめながら安全に踊ることができましたか。	

★表現運動の行い方でどのようなことを知ることができましたか。知ることができたことについて詳しく書きましょう。

★感想(楽しかったことなど)を書きましょう。

3 本時案③【習得場面②】（3時間目／6時間中）

(1) 本時のねらい

自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決のための活動を選ぶことができるようにする。

(2) 本時の学習評価

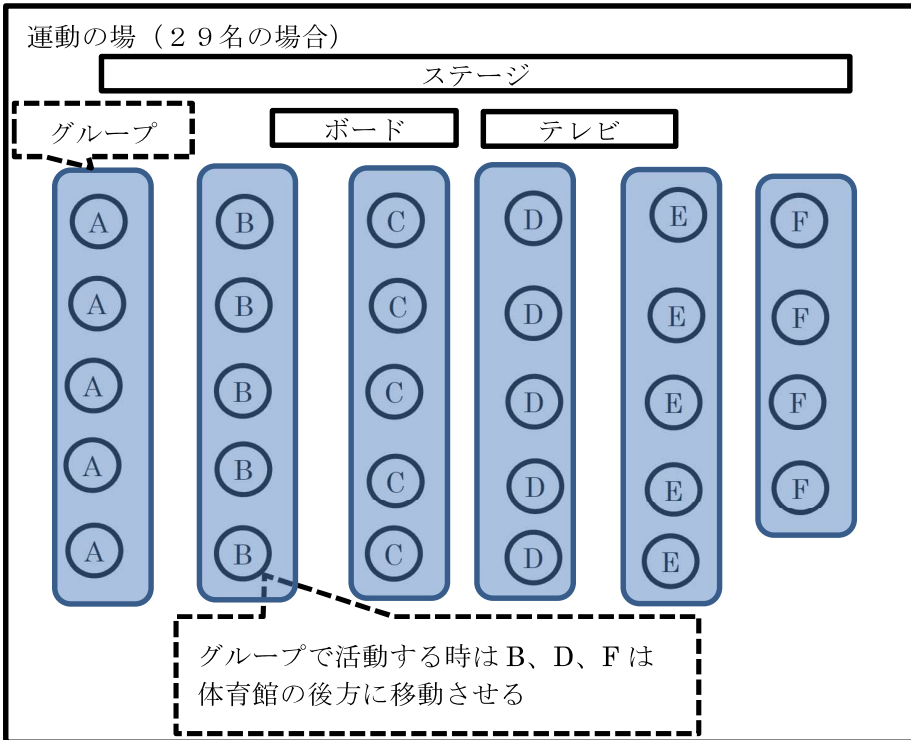
自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決のための活動を選んでいる。

(思考・判断・表現)

(3) 学習過程

時間	○学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び 評価方法
はじめ 10分	<p>1 集合、挨拶、健康観察</p> <p>2 本時のめあてと評価項目の説明</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">めあて 「宇宙探検」の様子をよりよく表現できるように、自分に合った課題を見付け、その課題の解決のための活動を選んだり、工夫したりしよう</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">評価 自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決のための活動を選んでいる。 (思考・判断・表現)</div> <ul style="list-style-type: none"> ・安全に関する注意事項を再度説明し、確認させる。 (周りを見る、間隔を空ける、危ないときは互いに声をかける 等) <p>3 準備運動「体じゃんけん」「ジェスチャーゲーム」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアで「体じゃんけん」に取り組みさせる。 ・2～3回したらペアを変え、それを2～3回繰り返す。 ・「ジェスチャーゲーム」では、指導者が題材を提示し、児童にはその題材に合った動きをさせる。 ・2～3回行い、できるかぎり大きな動作で表現するように声かけをする。 	
なか 25分	<p>4 活動Ⅰ 「宇宙探検」のイメージの共有</p> <p>○「宇宙探検」でイメージしたことを発表し、グループで共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人で考え、1人1台端末(Jamboard)に付箋機能を活用して入力させる。 ・互いの考えを共有し、それらを基にして出たアイデア等を1人1台端末(Jamboard)に新たに加える。 ・話し合うだけでなく、実際に体を動かしながら動きを共有させる。 ・「宇宙探検」をイメージしにくい場合は、関連するイラストや動画等をグループに提示できるように用意しておく。 ・グループで出されたアイデアの中から選んで、2～3場面(はじめ、気に入った場面、おわり)のひと流れの動きで「宇宙探検」を表現することを伝える。また、ひと流れのイメージができてにくいグループには、指導者が提示する。 <p>例：はじめ → ロケットで宇宙へ出発 気に入った場面 → 宇宙遊泳 おわり → ブラックホールに吸い込まれる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整理したことを1人1台端末(Jamboard)にまとめさせる。 <p>5 活動Ⅱ グループで「宇宙探検」を表現</p> <p>○グループで考えた「宇宙探検」をひと流れの動きにして体で表現したり、他のグループの表現を見たりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行い方のポイントとして、ひと流れの動きにすること、「大きく・小さく等」(動きの工夫)「速く・遅く」(リズムの工夫)「くっついたり、離れたり」(かかわりの工夫)「いろいろな場所に移動する」(空間の工夫)等の動きを工夫することを紹介し、互いに見合うときの視点にさせる。 ・グループ同士で表現したり、見てコメントを言ったりさせる。見合うグループ等は事前に決めておく。 	<p>おおむね満足 (観察・シート)</p> <p>自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決のための活動を選んでいる。</p> <p>十分満足</p> <p>よりよく表現しようと課題の解決のための活動を工夫している。</p> <p>努力を要する児童への手立て</p> <p>行い方を課題の解決個別に説明する。</p>

ま と め 5 分	6 本時の振り返り ○本時のめあての振り返りをする。(1人1台端末に入力する) ・本時のめあてに沿って振り返らせる。 ・表現の感想(楽しかったこと等)も記入させる ・感想を何名かの児童に発表させ、共有できるようにする。 ・よりよく表現しようと課題の解決のための活動を工夫している児童やグループを紹介し、良い姿を広げる。 7 整理運動(ストレッチ)、健康観察、挨拶	
---------------------------	---	--



<第3時の振り返りシートの例>

表現 ふりかえりシート③

4年()組 名前()

★今日のめあて

「宇宙探検」の様子をよりよく表現できるように、自分に合った課題を見付け、その課題の解決のための活動を選んだり、工夫したりしよう

★今日のふりかえり

よくできた◎ できた○ できなかった△

ふりかえること	◎○△
自分に合った課題を見付けることができましたか。	
見付けた課題を書きましょう。	
その課題を解決するために活動を選んだり、工夫したりすることができましたか。	
解決するために工夫したことを詳しく書きましょう。	

★感想(楽しかったことなど)を書きましょう。

3 本時案④【習得場面③】（4時間目／6時間中）

(1) 本時のねらい

「海底探検」の主な特徴を捉え、表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ることができるようにする。

(2) 本時の学習評価

「海底探検」の主な特徴を捉え、表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ることができる。

(知識・技能)

(3) 学習過程

時間	○学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び 評価方法
はじめ 10分	<p>1 集合、挨拶、健康観察</p> <p>2 本時のめあてと評価項目の説明</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">めあて 「海底探検」の主な特徴を捉え、ひと流れの動きで思いのままに表現しよう</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価 「海底探検」の主な特徴を捉え、表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ることができる。(知識・技能)</div> <ul style="list-style-type: none"> ・安全に関する注意事項を再度説明し、確認させる。 (周りを見る、間隔を空ける、危ないときは互いに声をかける 等) <p>3 準備運動「体じゃんけん」「ジェスチャーゲーム」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアで「体じゃんけん」に取り組みさせる。 ・2～3回したらペアを変え、それを2～3回繰り返す。 ・「ジェスチャーゲーム」では、指導者が題材を提示し、児童にはその題材に合った動きをさせる。 ・2～3回行い、できるかぎり大きな動作で表現するように声かけをする。 	
なか 25分	<p>4 活動Ⅰ 「海底探検」のイメージの共有</p> <p>○「海底探検」でイメージしたことを発表し、グループで共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人で考え、1人1台端末(Jamboard)に付箋機能を活用して入力させる。 ・互いの考えを共有し、それらを基にして出たアイデア等を1人1台端末(Jamboard)に新たに加える。 ・話し合うだけでなく、実際に体を動かしながら動きを共有させる。 ・「海底探検」をイメージしにくい場合は、関連するイラストや動画等をグループに提示できるように用意しておく。 ・グループで出されたアイデアの中から選んで、2～3場面(はじめ、気に入った場面、おわり)のひと流れの動きで「海底探検」を表現することを伝える。また、ひと流れのイメージができてにくいグループには、指導者が提示する。 <p>例：はじめ → 船で海へ出発 気に入った場面 → 潜水艦で海に潜る おわり → いろいろな生き物に遭遇する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整理したことを1人1台端末(Jamboard)にまとめさせる。 <p>5 活動Ⅱ グループで「海底探検」を表現</p> <p>○グループで考えた「海底探検」をひと流れの動きにして体で表現したり、他のグループの表現を見たりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メリハリのあるひと流れの動きにするポイントとして、感じの異なる動きや急変する場面など変化のある動きをつなげ、緩急や強弱をつけることを紹介し、グループごとに見合うときの視点にさせる。 ・グループ同士で表現したり、見てコメントを言ったりさせる。見合うグループ等は事前に決めておく。 	<p>おおむね満足 (観察)</p> <p>「海底探検」の主な特徴を捉え、表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ることができる。</p> <p>十分満足</p> <p>メリハリをつけてひと流れの動きで即興的に踊ることができる。</p> <p>努力を要する児童への手立て</p> <p>「海底探検」のイラストや動画を見せて、イメージがしやすくさせる。</p>

ま と め 5 分	6 本時の振り返り ○本時のめあての振り返りをする。(1人1台端末に入力する) ・本時のめあてに沿って振り返らせる。 ・表現の感想(楽しかったこと等)も記入させる ・感想を何名かの児童に発表させ、共有できるようにする。 ・メリハリをつけてひと流れの動きで即興的に踊っている児童やグループを紹介し、良い姿を広げる。 7 整理運動(ストレッチ)、健康観察、挨拶	
---------------------------	--	--

<見合う順番の例>

(1回目) AとB、CとD、EとF (2回目) AとD、BとE、CとF (3回目) AとC、BとF、DとE

<第4時の振り返りシートの例>

表現 ふりかえりシート④

4年()組 名前()

★今日のめあて

「海底探検」の主な特徴を捉え、ひと流れの動きで思いのままに表現しよう

★今日のふりかえり

よくできた◎ できた○ できなかった△

ふりかえること	◎○△
「海底探検」の主な特徴を捉え、ひと流れの動きで思いのままに表現できましたか。	
表現するときに特に工夫したことを詳しく書きましょう。	

★感想(楽しかったことなど)を書きましょう。

3 本時案⑤【活用場面】（5時間目／6時間中）

(1) 本時のねらい

- ・課題の解決のために考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- ・友達の動きや考えを認めることができるようにする。

(2) 本時の学習評価

- ・課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。(思考・判断・表現)
- ・友達の動きや考えを認めようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)

(3) 学習過程

時間	○学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び 評価方法
はじめ 10分	1 集合、挨拶、健康観察 2 本時のめあてと評価項目の説明	
	めあて これまでの取り組んだ「〇〇探検」をより工夫して表現できるように、考えたことを友達に伝えたり、友達の考えを認めたりしよう。	
	評価 ・課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。(思考・判断・表現) ・友達の動きや考えを認めようとしている。(主体的に学習に取り組む態度) ・これまでの「〇〇探検」で取り組んだ表現の工夫を確かめる。	
なか 25分	3 準備運動「体じゃんけん」「ジェスチャーゲーム」 ・これまで扱った「体じゃんけん」「ジェスチャーゲーム」をグループごとに短時間で取り組ませる。題材もグループで考えさせる。	
	4 活動Ⅰ グループで「〇〇探検」づくり ○表現の工夫を生かしながら、グループで「〇〇探検」をつくる。 ・グループでどの「〇〇探検」にするかを話し合い、選ぶ。 ・選んだ「〇〇探検」でどのような表現の工夫ができるかを個人で考え、1人1台端末（Jamboard）に付箋機能を活用して入力させる。 ・互いの考えを共有し、それらを基にして出たアイデア等を1人1台端末（Jamboard）に新たに加える。 ・話し合うだけでなく、実際に体を動かしながら動きを共有させる。 ・グループで出されたアイデアの中から選んで、2～3場面（はじめ、気に入った場面、おわり）のひと流れの動きで「〇〇探検」を表現することを伝える。また、ひと流れのイメージができにくいグループには、指導者がこれまでに取り組んだ内容を提示する。 ・整理したことを1人1台端末（Jamboard）にまとめ、グループで練習させる。	<p>おおむね満足（観察） 課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。</p> <p>十分満足 解決のために考えたことを詳しく伝えている。</p> <p>努力を要する児童への手立て これまで学習した表現の工夫について再度説明し、見て伝えるときの視点をもたせる。</p>
	5 活動Ⅱ 「〇〇探検」の見合い、伝え合い ○グループで考えた「〇〇探検」をひと流れの動きにして体で表現したり、他のグループの表現を見て考えを伝えたり、その考えを認めたりする。 ・これまで扱った表現の工夫をグループごとに見合うときの視点にさせる。また、表現を見せる前にグループで「特に頑張ったこと」を伝えさせて視点とすることも考えられる。 ・見たグループは視点に沿って考え等を伝えさせる。また、聞いたり、伝えたりするときは頷きながら聞いたり、そのグループの課題が解決に向かうような考えを伝えたりさせる。 ・見合うグループ等は事前に決めておく。	<p>おおむね満足（観察） 友達の動きや考えを認めようとしている。</p> <p>十分満足 頷きながら聞いたり、課題解決につながるようにコメントをしたりしている。</p> <p>努力を要する児童への手立て 認めることのよさについて考えさせたり、伝えたりする。</p>

ま と め 5 分	6 本時の振り返り ○本時のめあての振り返りをする。(1人1台端末に入力する) ・本時のめあてに沿って振り返らせる。 ・表現の感想(楽しかったこと等)も記入させる ・感想を何名かの児童に発表させ、共有できるようにする。 ・考え等を詳しく伝えている児童、頷きながら考えを認めようとしている児童を紹介し、良い姿を広げる。 7 整理運動(ストレッチ)、健康観察、挨拶	
---------------------------	--	--

<見合う順番の例>

(1回目) AとB、CとD、EとF (2回目) AとD、BとE、CとF (3回目) AとC、BとF、DとE

<第5時の振り返りシートの例>

表現 ふりかえりシート⑤

4年()組 名前()

★今日のめあて

これまでの取り組んだ「○○探検」をより工夫して表現できるように、考えたことを友達に伝えたり、友達の考えを認めたりしよう。

★今日のふりかえり

よくできた◎ できた○ できなかった△

ふりかえること	◎○△
「○○探検」がよりよくなるように、考えたことを友達に伝えることができましたか。	
「○○探検」がよりよくなるように友達に伝えたことを詳しく書きましょう。	/
友達の動きや考えを認めることができましたか。	
友達の動きや考えを認めるために気を付けたことを詳しく書きましょう。	/

★感想(楽しかったことなど)を書きましょう。

3 本時案⑥【まとめ場面】（6時間目／6時間中）

(1) 本時のねらい

- ・表現に進んで取り組むことができるようにする。

(2) 本時の学習評価

- ・表現に進んで取り組もうとしている。（主体的に学習に取り組む態度）

(3) 学習過程

時間	○学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び 評価方法
はじめ 10分	1 集合、挨拶、健康観察 2 本時のめあてと評価項目の説明 めあて これまでの学習を生かして「〇〇探検」発表会に進んで取り組もう。 評 価 ・表現に進んで取り組もうとしている。（主体的に学習に取り組む態度） ・これまでの「〇〇探検」で取り組んだ表現の工夫や表現で学習したことを確かめる。（これまでの掲示物等があれば活用する。） 【表現の工夫】 ① 素早く、ゆっくり、急に止まる等、リズムの速さの変化でメリハリのある動きにする。 ② ねじったり、回ったり、跳んだりして全身を使った動きをする。 ③ 空間や場を広く使う。 ④ ペアや数人で動きを合わせたり、反対にしたりする等、友達と関わる動きをする。	
なか 25分	3 準備運動「体じゃんけん」「ジェスチャーゲーム」 ・これまで扱った「体じゃんけん」「ジェスチャーゲーム」をグループごとに短時間で取り組ませる。題材もグループで考えさせる。 4 活動Ⅰ グループで「〇〇探検」発表会の準備 ○これまでの表現の工夫や出されたアイデアを生かしながらグループで「〇〇探検」をつくる。 ・前時での自分たちの振り返りやほかのグループから伝えてもらったこと等を基に修正点を確認したり、練習したりさせる。 ・発表会に向けた修正点等は、必要に応じて1人1台端末（Jamboard）に付箋機能を活用して入力させたり、共有させたりする。 ・話し合うだけでなく、実際に体を動かしながら動きを共有させる。 5 活動Ⅱ 「〇〇探検」発表会 ○これまで学習したことを生かして「〇〇探検」発表会で表現したり、他のグループの表現を見て考えを伝えたり、その考えを認めたりする。 ・表現の工夫を見合うときの視点にすること、聞いたり、伝えたりするときは頷きながら聞いたり、そのグループの課題が解決に向かうような考えを伝えたりすること等を確認する。 ・発表の順番等は事前に決めておく。	おおむね満足（観察） 表現に進んで取り組もうとしている。 十分満足 自分や他のグループの表現がよくなるように積極的に考えを伝えたり、踊ったりする等より進んで取り組んでいる。 努力を要する児童への手立て これまでの頑張りや伝えたり、進んで取り組むために必要なこと（今自分に何ができるか）を考えさせたりする。
まとめ 5分	6 本時、単元の振り返り ○本時のめあてや単元の振り返りをする。（1人1台端末に入力する） ・本時のめあてに沿って振り返らせる。 ・表現の感想（楽しかったこと等）も記入させる。 ・表現の単元全体を振り返らせる。 ・感想を何名かの児童に発表させ、共有できるようにする。 ・進んで取り組んでいる児童を紹介し、良い姿を広げる。 7 整理運動（ストレッチ）、健康観察、挨拶	

<発表の順番の例>

- (1回目)【発表班】A 【コメント班】B (コメントがどこからも出ないとき)
- (2回目)【発表班】C 【コメント班】D (コメントがどこからも出ないとき)
- (3回目)【発表班】E 【コメント班】F (コメントがどこからも出ないとき)
- (4回目)【発表班】B 【コメント班】A (コメントがどこからも出ないとき)
- (5回目)【発表班】D 【コメント班】C (コメントがどこからも出ないとき)
- (6回目)【発表班】F 【コメント班】E (コメントがどこからも出ないとき)

<第6時の振り返りシートの例>

表現 ふりかえりシート⑥

4年()組 名前()

★今日のめあて

これまでの学習を生かして「〇〇探検」発表会に進んで取り組もう。

★今日のふりかえり

よくできた◎ できた○ できなかった△

ふりかえること	◎○△
これまでの学習を生かして「〇〇探検」発表会に進んで取り組むことができましたか。	
「〇〇探検」発表会で特に頑張ったことを詳しく書きましょう。	

★単元を通しての感想（楽しかったことなど）を書きましょう。